



のびのび

No.78

2009年7月1日発行
発行所：医療法人ふるかわ医院
〒619-0221
京都府木津川市吐師宮ノ前15-18
Tel/0774-75-2650 fax/0774-75-2651
予約専用電話☎0774-75-2652
<http://www.furukawa.or.jp>

新しい日本脳炎の予防注射始まる！！



日本脳炎は、毎年夏に流行する病気です。衛生状態のよい日本では、年間の患者数は10人前後です。40歳以上の人に多く、子どもは多くても1人、発症する程度です。しかし脳炎ですから、病気になると死亡したり後遺症を残したりします。予防注射以外に、効果的な予防法はありません。



医学的にみて、従来の予防注射と新しい物の違いは、以下の通りです。

- ① 効果は同じ
- ② 従来の予防注射では、数百万人に1人の割合で起こったADEM(ケイレンや麻痺を起こす)の可能性が低いと推測されること
- ③ 新しい方が純度が高いだろう・・・くらいです。

日本脳炎にならないために、従来のものか新しいものか、どちらかの予防注射を受けることを、お勧めします。



*** 日本脳炎ワクチンは***

I期 初回(I~4週の間隔で2回接種)・・・新しいワクチンでも従来のワクチンでも接種可能

I期 追加(初回終了後からおおむね1年後1回接種)・・・従来のワクチンで接種

II期 (小学4年生)・・・従来のワクチンで接種

I期は7歳半まで公費(無料)です



溶連菌感染症が流行っています。A群β溶血性連鎖球菌という細菌が主としてのどに、つばが飛んだりしてうつる病気です。多くは子どものかかる病気ですが中には0歳の赤ちゃんや大人もかかることがあります。潜伏期は2~5日で症状は発熱・のどの痛み・発疹・腹痛などがあり舌が赤くブツブツになる(莓舌)こともあります。抗生物質が良く効く菌です。飲み始めて24時間経つと、人にはほとんどうつりませんし1~2日して熱も下がり症状も和らぎます。ただし途中で薬をやめてしまうとまた再発したりするので菌が完全に消失するまで10日間くらい最後までしっかり飲むことが重要です。またあとで腎炎を起こすことがあるので2-3週後ごろに尿検査をします。

MRワクチン(麻しん・風しん混合ワクチン)を忘れないで受けましょう！！

1歳のお誕生日がきたら！就学前のお子さん(年長さん)！中学1年生の人！高校3年生の人！この方たちは無料でワクチン接種できます。詳細は受け付け窓口まで！！